

2015年度小学校および中学校の『夏休みの友』のうち、調べ学習などに関わる主な項目と、参考となる主な関連資料を紹介します。

『夏休みの友』の学習内容を調べる際にご利用ください。（内容については、原文もしくは当研究室の注記）

【小学校】

学年	項目	内 容	参考となる関連資料・情報など
1年	いきもの くさばな みつけた	そとに でて いきものや くさばなを さがそう。	『季節を知る・遊ぶ・感じる 7月のえほん』PHP研究社 2011 『季節を知る・遊ぶ・感じる 8月のえほん』PHP研究社 2011 『楽しく遊ぶ学ぶきせつの図鑑 はるなつあきふゆ』小学館 2007
	なつのおたより	なつやすみには たのしいことが いっぱい あるよ。	『手紙で気持ちをつたえよう 2季節の手紙』下田聡美/編 ポプラ社 2012
	なつだ げんきだ	なつは たのしいことが いっぱい あるよ。	『季節を知る・遊ぶ・感じる 7月のえほん』PHP研究社 2011 『季節を知る・遊ぶ・感じる 8月のえほん』PHP研究社 2011 『楽しく遊ぶ学ぶきせつの図鑑 はるなつあきふゆ』小学館 2007
	こたえは なあに？	なぞなぞに こたえたり なぞなぞを つくったりしましょう。	『日本語力をきたえることばあそび 2 清音・だく音/なぞなぞ/なぞかけ』フレーベル館 2011
	ばっちり まかせて	どんな お手つだいができるかな。まい日 たのしく つづけられる お手つだいに チャレンジしましょう。	『おてつだいの絵本』辰巳渚/作 すみもとななみ/絵 金の星社 2014
2年	見つけた まちのすてき	あなたの まちには、どんな「すてき」があるでしょう。	『町のけんきゅう 世界一のけんきゅう者になるために』岡本信也, 岡本靖子／文・絵 伊藤 秀男／絵 福音館書店 2000
	わたしの夏だより	たのしかった 夏の できごとや ようすを しらせましょう。	『手紙で気持ちをつたえよう 2季節の手紙』下田聡美/編 ポプラ社 2012
	春と 夏を くらべっこ	春から 夏へと きせつがかわり、いえの まわりの ようすも かわってきたね。	『楽しく遊ぶ学ぶきせつの図鑑 はるなつあきふゆ』小学館 2007 『四季をみつけよう 通学路の草花えほん』大島加奈子／作・絵 PHP研究所 2010
	はがきで しらせよう	どんな 夏休みか、読む人によく つたわるように はがきを 描きましょう。	『手紙で気持ちをつたえよう 2 季節の手紙』下田聡美/編 ポプラ社 2012
3年	大すきな人にインタビューしよう	あなたの近くにもきつというはず「大すきな人」 そんな大すきな人についてもっと知りたいことはありませんか。知れば知るほど、すきになる。大すきなあの人にインタビューしてみましょう。	『コミュニケーションの達人 2 国際人をめざせ！インタビュー』池上里恵/編 フレーベル館 2004
	福島県のふるさとのおもちゃ	福島県には、木や和紙で作った「人形」や「おめん」などの「むかしのおもちゃ」（郷土玩具）がたくさんあります。形や顔の表情、作られたわけなどを調べましょう。 ＊紹介されている郷土玩具「おきあがりこぼし」、「会津張り子」、「初音笛」、「会津唐人凧」、「赤べこ」、「土湯こけし」、「黒塚人形」、「うずら車」、「唐人凧」、「三春駒」、「三春張り子」、「白河だるま」、「相馬土鈴」、「野馬追騎馬人形」、「貝びな」、「じゃんがら和紙人形」	『「郷土玩具」で知る 日本人の暮らしと心 1 発見!地域の伝統と暮らし 豊かな暮らしを願う郷土玩具』くもん出版 2005 『「郷土玩具」で知る 日本人の暮らしと心 2 発見!地域の伝統と暮らし 健康を願う郷土玩具』くもん出版 2005 『「郷土玩具」で知る 日本人の暮らしと心 3 発見!地域の伝統と暮らし 安全を願う郷土玩具』くもん出版 2005 『「郷土玩具」で知る 日本人の暮らしと心 4 発見!地域の伝統と暮らし お祝い事の郷土玩具』くもん出版 2005 『「郷土玩具」で知る 日本人の暮らしと心 5 発見!地域の伝統と暮らし あそびのための郷土玩具』くもん出版 2005 「うつくしま電子事典＞文化・伝統編」(福島県教育センター)＜ http://www.gimu.fks.ed.jp/shidou/jiten/ >
	べんりな地図記号		『地図情報ものしり百科 3 地図のきまりと記号 地図の読み方・使い方【基礎編】』学習研究社 2008 『やさしい地図入門 1 地図読みかた入門』尾崎 茂/編 ポプラ社 1998 『地図の読みかた遊びかた絵事典』渡辺一夫／文 清水靖夫／監修 PHP研究所 2003
	いろいろな土地のようす		『地図からわかる日本 ニューワイドずかん百科』学研教育出版 2012 『やさしい地図入門 1 地図読みかた入門』尾崎 茂/編 ポプラ社 1998
	調べよう こん虫とそのなかま		『海野和男のワクワクむしずかん 1 むしのきほん』海野和男／写真・文 新日本出版社 2009 『昆虫 小学館の図鑑NEO』小学館 2002 『昆虫のふしぎ ポプラディア情報館』ポプラ社 2007
	くらべよう 植物のからだ	身近なしぜんの中には、たくさんの植物があります。色や形がちがっていても、からだのつくりは同じところがあります。それぞれの植物のからだのつくりをくらべましょう。 ＊ヒマワリ、アサガオ、ヒメジョオンの比較、エノコログサの葉のかんさつ	『くさばな ふしぎ・びっくり！？こども図鑑 新版』学習研究社 2004 『植物 小学館の図鑑NEO』小学館 2004

	しぜんかんさつに出かけよう	福島県にはしぜんがいばい！ 福島県には、山や川があり、海にも面しているの、しぜんをかんさつできるところがたくさんあります。そのいくつかをしょうかいします。＊紹介されている場所「いやしの森（只見町）」、「尾瀬（桧枝岐村）」、「磐梯山 猪苗代湖」、「布引高原（郡山市）」、「阿武隈川源流（西郷村）」、「あづま総合運動公園（福島市）」、「総合公園（新地町）」、「ラベンダー畑（田村市）」、「勿来海岸（いわき市）」	「うつくしま電子事典＞自然編」（福島県教育センター）＜http://www.gimu.fks.ed.jp/shidou/jiten/>
	調べたことをまとめよう	調べたことを整理し、まとまりに気をつけて文にまとめましょう。	『語彙を広げる!書いて、話して、伝えることば 1説明する 紹介する 推薦する 報告する 提案する』光村教育図書 2012
	国語辞典で調べよう	国語辞典を正しく使えるようにしましょう。	『辞典・資料がよくわかる事典』 PHP研究所 2007
4年	やっぱり大すきふるさと福島 ふるさとの“たから”	わたしたちがくらしている福島県には、自然や人の手でつくりだされた「たから」がたくさんあります。 ○知っているもの、行ったことがある場所はあるかな。 ○お祭をいくつ見つけられるかな。	「うつくしま電子事典」（福島県教育センター）＜http://www.gimu.fks.ed.jp/shidou/jiten/> ＊文化伝統編, 自然編
	自然の力を生かして	電気をつくることを発電と言います。わたしたちの生活に電気は欠かせません。現在、さまざまな自然の力を生かして、発電をしています。 ＊紹介されている発電「風力発電（布引高原発電所 郡山市）」、「洋上風力発電（ふくしま未来 檜葉町沖）」、「太陽光発電」、「地熱発電（柳津西山地熱発電所 柳津町）」、「水力発電（田子倉ダム・発電所 只見町）」、「バイオマス発電（大信発電所 白河市）」、「小水力発電（大平沼発電所 喜多方市）」 その他、潮力発電, 波力発電, バイナリー発電	『見学!自然エネルギー大図鑑 1 太陽光・風力発電』 偕成社 2012 『見学!自然エネルギー大図鑑 2 地熱・小水力発電ほか 』 偕成社 2012 『見学!自然エネルギー大図鑑 3 バイオマス・温度差発電ほか 』 偕成社 2012 『再生可能エネルギーの大研究』 PHP研究所 2010
	地域のイベントに参加しよう	夏休みは、「地域のイベント」が、あちこちで行われています。地域の人たちといっしょに活動するチャンスです。地域のイベントに参加しましょう。 ＊紹介されているイベント「クリーンアップ運動」、「ラジオ体操」、「盆おどり」、「かき氷早食い競争」、「星空観察会」、「七夕まつり」、「ニジマスつかみ大会」、「屋台（山車）ひき」、「たらい乗り」、「消防体験」	「ふくしまの旅-福島県観光情報サイト->イベント」（うつくしま観光プロモーション推進機構） ＜http://www.tif.ne.jp/> ＊その他、自治体の広報誌やホームページ
	古い道具と昔の暮らし	＊紹介されている道具「あかり」、「せんたく」、「アイロン」	『昔のくらしの道具事典 新版』 岩崎書店 2014 『昔の道具 ポプラディア情報館』 ポプラ社 2011
	くらしをささえる水		『地球の未来と「水」2 水をつかう、水を流す』 岸上祐子／著 さ・え・ら書房 2007 『水と人びとのくらし』（世界と日本の水問題） 橋本淳司／著 文研出版 2010
	くらしを守る		『安全な毎日を送る方法 4身のまわりの事故から身を守る』 学習研究社 2009
	春から夏へ		『楽しく遊ぶ学ぶきせつの図鑑 はるなつあきふゆ』小学館 2007 『季節を知る・遊ぶ・感じる 4月のえほん』PHP研究社 2011 『季節を知る・遊ぶ・感じる 5月のえほん』 PHP研究社 2011 『季節を知る・遊ぶ・感じる 6月のえほん』PHP研究社 2011 『季節を知る・遊ぶ・感じる 7月のえほん』 PHP研究社 2011 『季節を知る・遊ぶ・感じる 8月のえほん』 PHP研究社 2011
	電気とじしゃくのはたらきを調べよう	プロペラ船を作って電気とじしゃくのはたらきを調べましょう。	『磁石の大研究 身近なところで大活躍!』 日本磁気学会／監修 PHP研究所 2011 『もののしくみ大図鑑』 ジョエル・ルボーム／文 世界文化社 2011
	夏の夜空を見てみよう	さあ、星空をながめてみましょう。明るく光ることざのべが、はくちょうざのデネブ、わしざのアルタイルを見つけたら、直線をつないでみましょう。夜空に大きな三角形ができましたね。それが「夏の大三角」です。晴れていて月明かりがない夜には、星がよく見えます。天の川もよく見えるかもしれませんね。また、8月13日ごろには、たくさんの流れ星（ペルセウス座流星群）が観察できます。じっと夜空を見上げて、流れ星をさがしてみましょう。 ＊紹介されている天文台「浄土平天文台（福島市）」、「星の村天文台（田村市滝根町）」、「鹿角平天文台（東白川郡鮫川村）」	『藤井旭の天文年鑑 スターウォッチング完全ガイド 2015年版』 藤井 旭／著 誠文堂新光社 2014 『かならず見つかる星座の本〔2〕 夜空を直接手ではかる！ 夏の星座を手でさがそう』 藤井旭／著 偕成社 2006
	楽しい算数	タングラムに ちょうせん！	『数字ってこ～んなにオモシロい!! 3たのしい計算・図形』 教育画劇 2010 『チャイクロ かずとかたち 2』 高田 恵以／構成・編 BL出版 2013 『算数なるほど大図鑑』 ナツメ社 2014
	わたしの調査レポート	調査レポートのまとめ方を参考にして、書きましょう。	『語彙を広げる!書いて、話して、伝えることば 1説明する 紹介する 推薦する 報告する 提案する』光村教育図書 2012
	作って語ろう物語	話がつながるように楽しみながら自分で考えた物語を語りましょう。	『語彙を広げる!書いて、話して、伝えることば 3考えを伝える 随筆を書く 物語を書く 詩を書く 短歌・俳句を作る』 光村教育図書 2013

5年	世界の国に目を向けよう	テレビのニュースや新聞記事、インターネットや事典などで情報を集め、テーマを決めて、自分だけの「世界地図」をつくりましょう。 * 地図の作り方の例「世界遺産」、「あいさつ」、「世界の物語」、「楽器」、「輸入品」、「国旗」、「オリンピック開催地」	『朝日ジュニア学習年鑑 2015』 朝日新聞出版 2015 『写真で学ぶ世界遺産 1 ヨーロッパ』 汐文社 2014 『写真で学ぶ世界遺産 2 南北アメリカ・オセアニア』 汐文社 2015 『写真で学ぶ世界遺産 3 アジア・アフリカ』 汐文社 2015
	日本の国土	* 川, 山脈, 山地, 平野, 気温, 降水量	『日本のすがた 2015』 矢野恒太記念会／編集 矢野恒太記念会 2015 『日本地理データ年鑑 2015』 小峰書店 2015
	福島の農業	* 福島県産米「天のつぶ」の例題 * コラムに「資源循環型農業」について記載あり	「福島県 > 組織でさがす > 水田畑作課 > 福島県の新しいお米「天のつぶ」(福島県) < https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36035b/tennotsubu.html >
	世界の中の日本	* 大陸名, 国名	『朝日ジュニア学習年鑑 2015』 朝日新聞出版 2015 * p.209-p.253「世界大図鑑」
	天気の変化を調べよう	* 「入道雲(かみなり雲)について調べよう。」	『お天気博士になろう! 1 天気の変化をしらべよう』 ポプラ社 2013 『お天気博士になろう! 2 雲の大研究』 ポプラ社 2013 『天気と気象 ポプラディア情報館』 ポプラ社 2006
	植物の発芽について調べよう	* インゲンマメを使って植物の発芽の条件について調べます。	『「豆」のひみつがわかる本 2 豆を育ててみよう!』 岩崎書店 2008 『のらのら』2012冬号 農山漁村文化協会 2012 『ポプラディア情報館 理科の実験・観察 生物・地球・天体編』 ポプラ社 2007
	魚の成長をさぐろう	* めだかの成長の順番を図にしてみました。	『ぜんぶわかる! メダカ』 内山 りゅう/著 ポプラ社 2015 『学研わくわく観察図鑑 メダカ』 学習研究社 2006
	めざせ! 新聞記者	夏休み中の体験から考えたことについて、チャレンジシートを使って新聞にまとめましょう。	『新聞を作ってみよう! はじめての新聞学習』 古舘 綾子／構成・文 童心社 2013 『学校で役立つ新聞づくり活用大事典』 学研教育出版 2013
6年	ポップで伝えよう	夏休みに読んだ本の中から、友だちにすすめたい本を選び、ポップで伝えましょう。	『図書館が大好きになる めざせ!キッズ・ライブラリアン 3 ようこそ、ぼくらの図書館へ!』 鈴木出版 2010
	やっぱり大すきふるさと福島 福島の偉人	* 写真が掲載されている人物「草野心平」「野口英世」、「斎藤清」、「新島八重」、「円谷幸吉」、「朝河貫一」、「古関裕而」	「うつくしま電子事典>人物編」(福島県教育センター) < http://www.gimu.fks.ed.jp/shidou/jiten/ >
	わが家の防災ルールをつくろう	わたしたちは、常に自然災害の危険ととなり合わせて生活しています。自然災害の発生を止めることはできませんが、事前に防災対策をし、危険を小さくすることはできます。自分と家族の命を守るため、日ごろから防災対策について話し合っておくことが大切です。	『子どものための防災BOOK 7.2時間生きぬくための101の方法』 夏 緑/著 童心社 2012 『親子のための地震イツモノート』 地震イツモプロジェクト/編 ポプラ社 2011
	福島の水文化	人間は、昔から水を上手に活用し、水の力をうまくおさえながら工夫して生活してきました。こうして、水と深く関わりながら生み出されてきた文化や伝統を「水文化」といいます。あなたの住む地域や、福島県の水文化について調べ、チャレンジシートにまとめましょう。 * 紹介されていること「水車(前沢集落の水場とバッテリー小屋 南会津町)」、「祭事(日吉神社のお浜下り 南相馬市)」、「伝説(大蛇伝説 金山町)」、「利水施設(西根堰 福島市)」、「生活関連施設 大内宿自然用水下郷町」、「伝統芸能(上川崎の手漉き和紙 二本松市)」 * テーマ例「わが町の名水」、「祖母の家の井戸」、「阿武隈川の歴史」、「家の近くの水車」、「水にかかわる私の町の産業」、「只見川の伝説」、「いわき市に伝わる水伝説」	「福島県 > 分類でさがす > くらし・環境 > 自然・環境 > 水資源利用 > 選定ふくしまの水文化」(福島県) < https://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/11015c/mizu-bunka.html >
	歴史を比べてみよう	* 貴族と武士について、教科書を参考にしながら、下の問題に答えましょう。 * 3人(織田信長、豊臣秀吉、徳川家康)の武将を比べましょう。	『時代別日本の歴史 3 平安時代』 学習研究社 1997 『時代別日本の歴史 4 鎌倉時代』 学習研究社 1997 『ポプラディア情報館 日本の歴史 1 旧石器～平安時代』 ポプラ社 2009 『ポプラディア情報館 日本の歴史 2 鎌倉～安土桃山時代』 ポプラ社 2009 『ポプラディア情報館 日本の歴史 3 江戸時代』 ポプラ社 2009 『ポプラディア情報館 日本の歴史人物』 ポプラ社 2006
	聖徳太子の国づくり -整理して考えよう-		『ミネルヴァ日本歴史人物伝 聖徳太子 仏教と新しい政治』 ミネルヴァ書房 2011 『ポプラディア情報館 日本の歴史人物』 ポプラ社 2006

	歴史新聞をつくろう	みなさんの地域には、どんな歴史があり、昔の文化や生活様式はどのように今に伝えられているのでしょうか。縄文時代から江戸時代までの学習から生まれた疑問や課題について、くわしく調べてみましょう。また、チャレンジシートを使って調べたことを整理して新聞にまとめ、分かったことや感想、自分の考えをみんなに伝えましょう。	『調べてまとめて新聞づくり 2 新聞のつくり方・見せ方』ポプラ社 2012 『調べてまとめて新聞づくり 3 授業のまとめ新聞をつくろう』ポプラ社 2012 『書きかたがわかるはじめての文章レッスン 4新聞・報告書』学研教育出版 2013
	地球をめぐる酸素と二酸化炭素	生き物は、地球上をめぐっている水や空気を通して、まわりの環境とかかわって生きています。また、ものが燃えるときにも空気中の酸素や二酸化炭素が深くかかわっています。	『酸素と二酸化炭素』(ポプラ社の実験・観察シリーズ7) 鈴木文悟／著 ポプラ社 1987 『理科の実験・観察 物質とエネルギー編(ポプラディア情報館)』ポプラ社 2007
	植物のからだの不思議をさぐる	* 日光の当たり方がちがうジャガイモの実験 * 植物のからだと水の関係(蒸散)	『科学のアルバム 植物 12 ジャガイモ』鈴木公治 あかね書房 2005 『緑』のカーテン大百科 1 グリーンパワーで節電』学研教育出版 2013 『ポプラディア情報館 理科の実験・観察 生物・地球・天体編』ポプラ社 2007
	守ろう！ 尾瀬の自然	*「マイカー規制」,「整備された木道」,「尾瀬の入口にあるくつのどろ落としマット」	「公益財団法人 尾瀬保護財団＞尾瀬に行く＞マナー」(公益財団法人 尾瀬保護財団)< https://www.oze-fnd.or.jp/ozb/b-mn/ >
	探してみよう 芭蕉の通った「奥の細道」	夏の季節があらわれるような俳句を作りましょう。 *「笈も太刀も 五月に飾れ 上幟り【芭蕉】」 *「卯の花を かざしに関の 晴れ着かな【曾良】」	『21世紀版少年少女古典文学館 25おくのほそ道ほか』講談社 2010 『絵で見たのしい古典 7奥の細道』学習研究社 1990 『ねんてん先生の俳句の学校 3俳句をつくろう』教育画劇 2011 『ねんてん先生の俳句の学校 1季節のことばを見つけよう 春夏』教育画劇 2011 『わかる、伝わる、古典のこころ 2短歌・俳句・近代詩・漢詩を楽しむ18のアイデア』光村教育図書 2009
	新聞の投書をもとに意見文を書こう！	自分の立場をはっきりさせて、意見を書きましょう。	『今すぐ作家になれる楽しい文章教室 1作文が書ける』教育画劇 2011

【中学校】

学年	タイトル	内 容	参考となる関連資料・情報など
1年	わりばしを使って丈夫な橋を作ってみよう		『世界の橋大研究 ヒミツがいっぱい！ 役割・構造から歴史まで』PHP研究社 2009 『見学しよう工事現場 4 橋』ほるぷ出版 2012 『橋をかける 川と水とくらし』大竹三郎/著 大日本図書 1985 『ストローで調べる強いかたち』ベルにーズボルフスキー/著 斉藤敏/訳 さ・え・ら書房 1985
	福島県産のももを味わおう	もものコンポート、もものシャーベット	『ミラクルかんたん！スイーツマジック 2ナツ』寺西恵理子/作 汐文社 2014
	色や形をとことん研究してみよう！	対象をよく観察し、重色を工夫して表しましょう。	『絵をかこう！デッサン・スケッチのコツ 1 よく見てからかこう！』たかやまふゆこ/著 汐文社 2013 『絵をかこう！デッサン・スケッチのコツ 2 色をつかおう! ！』たかやまふゆこ/著 汐文社 2014
	地域に伝わる伝統芸能に親しもう！ 祭り囃子や神楽などに使用される代表的な楽器や道具 地域の伝統芸能・お祭りレポートを作ろう！	あなたの住む土地に伝わる伝統芸能やお祭りには、どのようなものがありますか？ 伝統芸能やお祭りには、単に集って楽しむということだけではなく、「健康や安全への願い」「豊作への願い」「祖先への感謝」など、様々な思いや祈りの気持ちが込められています。その土地の風習や習慣も、色濃く現れています。この夏休みに、自分の住む土地の伝統文化に目を向け、それらを大切に受け継ぐ心を養ってほしいと思います。 * 紹介された伝統芸能「小林の早乙女踊り(只見町)」、「桧枝岐歌舞伎(桧枝岐村)」、「巫女舞(磐梯町)」、「霊山太鼓(伊達市)」、「柳橋歌舞伎(郡山市)」、「御田植祭の神楽(棚蔵町)」、「小池の獅子舞(南相馬市)」、「じゃんがら念仏踊り(いわき市)」	「うつくしま電子事典＞文化・伝統編」(福島県教育センター)< http://www.gimu.fks.ed.jp/shidou/jiten/ > 『日本の祭り 1 北海道・東北編』理論社 2014 『和楽器事典 ビジュアル版』森重行敏/編著 汐文社 2012
	福島県にも恐竜がいた！	地層や化石から年代や環境を調べてみよう	『地層ってなんだろう 1観察しよう』目代邦康/編著 汐文社 2013 『地層ってなんだろう 3歴史をしらべよう』目代邦康/編著 汐文社 2014
	調べてみよう(砂糖などの白い粉末の原料は？ 製法は？)	*食塩, 小麦粉, グラニュー糖, 片栗粉	『理科の実験・観察 物質とエネルギー編(ポプラディア情報館)』ポプラ社 2007
	紙コップでスピーカーを作ってみよう		『科学の実験 あそび・工作・手品 小学館の図鑑NEO』小学館 2009 『ガリレオ工房のおもしろ実験クラブ 8 磁石の不思議パワー』ポプラ社 1999

2年	ひんやりグッズを作ってみよう！		『暑さとくらし 図解こどもエコライフ』鈴木 信恵／著 ほるぷ出版 2012
	色や形をとことん追求してみよう！	対象物をよく観察して本物そっくりな野菜や果物を再現してみよう	『工作のコツ絵事典 道具の使い方がよくわかる』PHP研究所 2003
	季節を感じる日本歌曲の世界へようこそ！	＊次の日本歌曲から1曲を選び、作詞者や作曲者、表現されている情景や心情について調べてみましょう。「花」(武島羽衣, 滝廉太郎), 「花の街」(江間章子, 団伊玖磨), 「夏の思い出」(江間章子, 中田喜直), 「浜辺の歌」(林 古溪, 成田為三), 「赤とんぼ」(三木露風, 山田耕作), 「荒城の月」(土井晩翠, 滝廉太郎), 「早春賦」(吉丸一昌, 中田 章)	『日本童謡事典』上笙一郎／編 東京堂出版 2005 『唱歌の散歩道 日本人の心のふるさと』石井昭示／著 清流出版 2006 『みんなが歌う274曲 野で山で海で』岡本仁／編 野ばら社 1992
	ふるさと「福島県」の歴史	歴史の教科書で学習した内容と福島県の歴史の関わりを学ぼう！ ＊「白河関」(白河市), 「徳一(749?～824)と最澄」(磐梯町), 「白水阿弥陀堂」(いわき市), 「阿津賀志山の合戦と源頼朝」(国見町), 「会津と豊臣秀吉」(会津若松市)	『図説日本の歴史 7 図説福島県の歴史』河出書房新社 1989 『ふくしまの歴史と文化の回廊集』福島県教育委員会 2007
	福島県の火山	福島県には現在も活発な噴気活動を行っている火山があります。そのため、温泉が多く湧き出しており、それらを活用してエコな発電も行われています。福島県の有名な火山について知り、火山について理解を深めよう。 ＊紹介された山「吾妻山」, 「安達太良山」, 「磐梯山」 ＊「磐梯山の噴火で、桧原湖, 秋元湖などの大小の湖沼はどのようにしてできたのでしょうか」 ＊「磐梯山の山頂の馬蹄形(馬の蹄のようなUの形)はどのようにしてできたのでしょうか？」	『吾妻山・安達太良山・磐梯山 火山防災副読本 中学生版』環境防災総合政策研究機構／制作 国土交通省東北地方整備局福島河川国道事務所 2012 「気象庁＞福島地方気象台＞福島県の活火山」(気象庁)< http://www.jma-net.go.jp/fukushima/kazan/kazan.html >
	やってみよう！！ 骨格標本をつろう	＊手羽先の標本作り	『くらべてみよう!人と動物のからだ 1 骨と筋肉のしくみ』ポプラ社 2012 『骨と筋肉大図鑑 3 「体」と「運動」を調べよう! 鳥類』学研教育出版 2012 『子供の科学』第72巻第3号 誠文堂新光社 2009.3